

【参考1】派遣先均等・均衡方式の図解

【派遣先均等・均衡方式】派遣先の通常の労働者との均等・均衡待遇



「均等待遇」の内容

- ① 職務内容（※1）、②職務内容・配置の変更範囲が同じ場合には差別的取扱いを禁止

「均衡待遇」の内容

- ① 職務内容（※1）、②職務内容・配置の変更範囲、③その他の事情の相違を考慮して不合理な待遇差を禁止

※1 職務内容とは、「業務の内容」＋「責任の程度」をいいます。

▶**均等・均衡待遇の原則となる考え方と具体例**：派遣労働者と派遣先の通常の労働者との間に待遇の相違が存在する場合に、いかなる待遇の相違が不合理と認められるものであり、いかなる待遇の相違が不合理と認められるものでないのか等の原則となる考え方及び具体例を待遇ごとに示した「**短時間・有期雇用労働者及び派遣労働者に対する不合理な待遇の禁止等に関する指針**」（いわゆる同一労働同一賃金ガイドライン、P20～23参照）に基づく対応が必要です。

厚生労働省パンフレット「平成30年労働者派遣法改正の概要」より抜粋